

最近の外国人材活用の動向 と HuReDeeについて



一般社団法人外国人材支援機構（HuReDee）
(Human Resources Development & Employment Organization)

理事長 藤島 安之

2019.2.26

設立	2018年11月1日（越日工業大学設立4年目）		
設立発起人	藤島安之、藤本昌義、山田長満、マイ ホアイ ジャン、青柳陽一郎		
設立目的	ベトナム等の高度外国人材の育成と日本企業への就職支援		
役員	理事長	藤島安之	越日工業大学（VJIT）発展推進委員会委員長、 元双日副社長、元通産省
	副理事長	藤本昌義	双日株式会社 代表取締役社長
	常務理事	中山紳一	川崎商工会議所副会頭（海外担当）
	常務理事	山口貴美雄	双日株式会社 元ホーチミン日本商工会会長
	事務局長/理事	マイ ホアイ ジャン	RAROMA株式会社 代表取締役
	特別顧問/理事	山田長満	川崎商工会議所会頭
	特別顧問/理事	青柳陽一郎	越日工業大学（VJIT）特別顧問、 ベトナムフェスティバル事務総長、衆議院議員
	監事	長田敦	東京フィールド法律事務所 弁護士
	監事	藤巻米隆	司法書士法人F&Partners 司法書士
	アドバイザー	グエン バン ハオ	ドンドー日本語センター校長、元ハノイ貿易大学日本語学部長
	顧問	チャン フィ ザン	駐日ベトナム社会主義共和国大使館・二等書記官

1. 越日工業大学 (VJIT : Vietnam・Japan Institute of Technology)

2018年 VJIT Entrance Ceremony -入学記念式典-



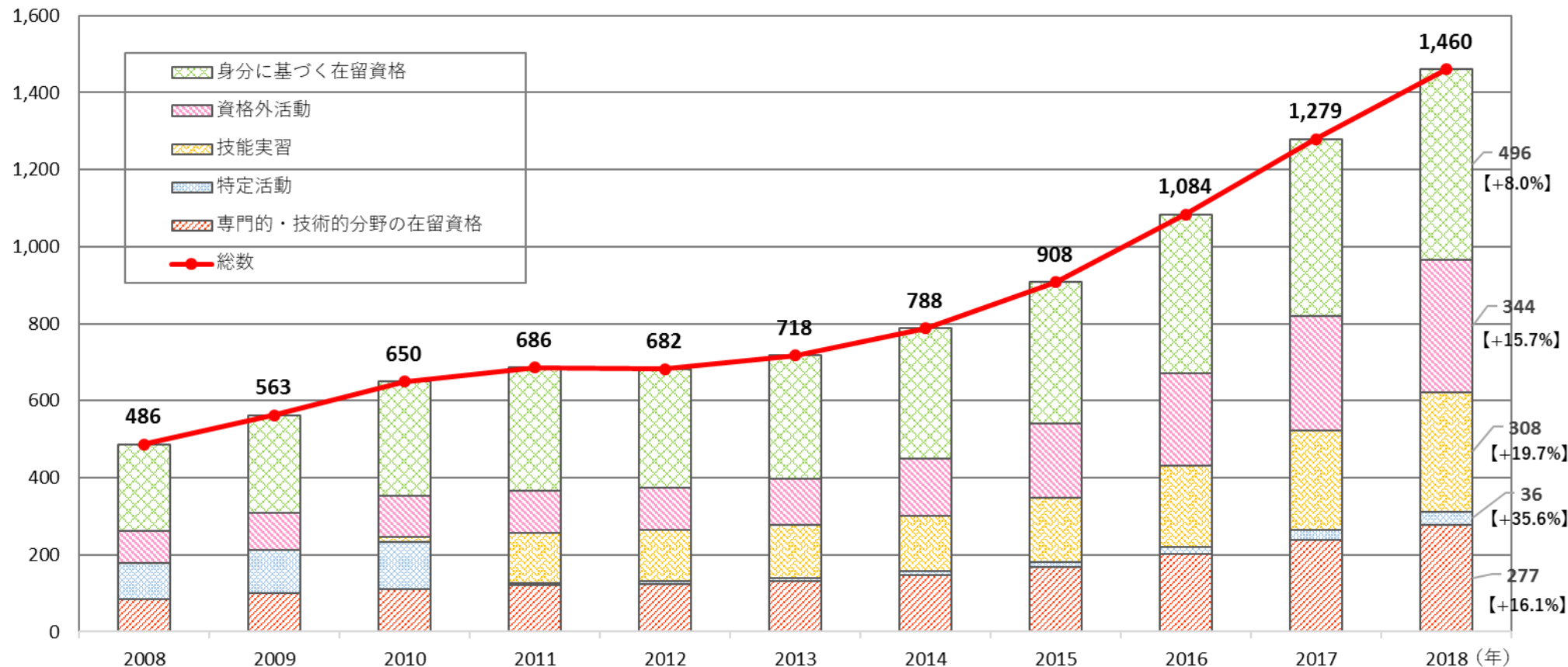
1. 越日工業大学 (VJIT : Vietnam·Japan Institute of Technology)

No		2015	2016	2017	2018	Sum
1	Information Tchnology	57	45	102	122	326
2	Mechanical Engineering	24	21	22	30	97
3	Automotive Engineering	81	75	166	244	566
4	Mechatronics	N/A	N/A	16	29	45
5	Electrical & Electronic Engineer	N/A	N/A	14	N/A	14
6	Control Engineering & Automatic	35	29	21	31	116
7	Civil Engineering	15	N/A	14	32	61
8	Food Technology	28	36	29	N/A	93
9	Biotechnology	N/A	26	22	27	75
10	Business Administration	141	97	137	194	569
11	Marketing	N/A	32	25	39	96
12	Finance & Banking	30	24	9	N/A	63
13	Accounting	32	22	28	28	110
14	Economic Law	N/A	30	54	29	113
15	Tourism and Travel Management	47	23	33	51	154
16	Hotel Management	N/A	21	50	70	141
17	Restaurant Management	N/A	21	52	46	119
18	Multimedia Communication	N/A	N/A	N/A	31	31
	Sum	490	502	794	1003	2789

2. 増加をし続ける日本で就労する外国人労働者

在留資格別外国人労働者数の推移

(単位：千人)



出典：厚生労働省「外国人雇用状況の届出状況（平成30年10月末現在）」

注1：【】内は、前年同期比を示している。

注2：「専門的・技術的分野の在留資格」とは、就労目的で在留が認められるものであり、経営者、技術者、研究者、外国料理の調理師等が該当する。

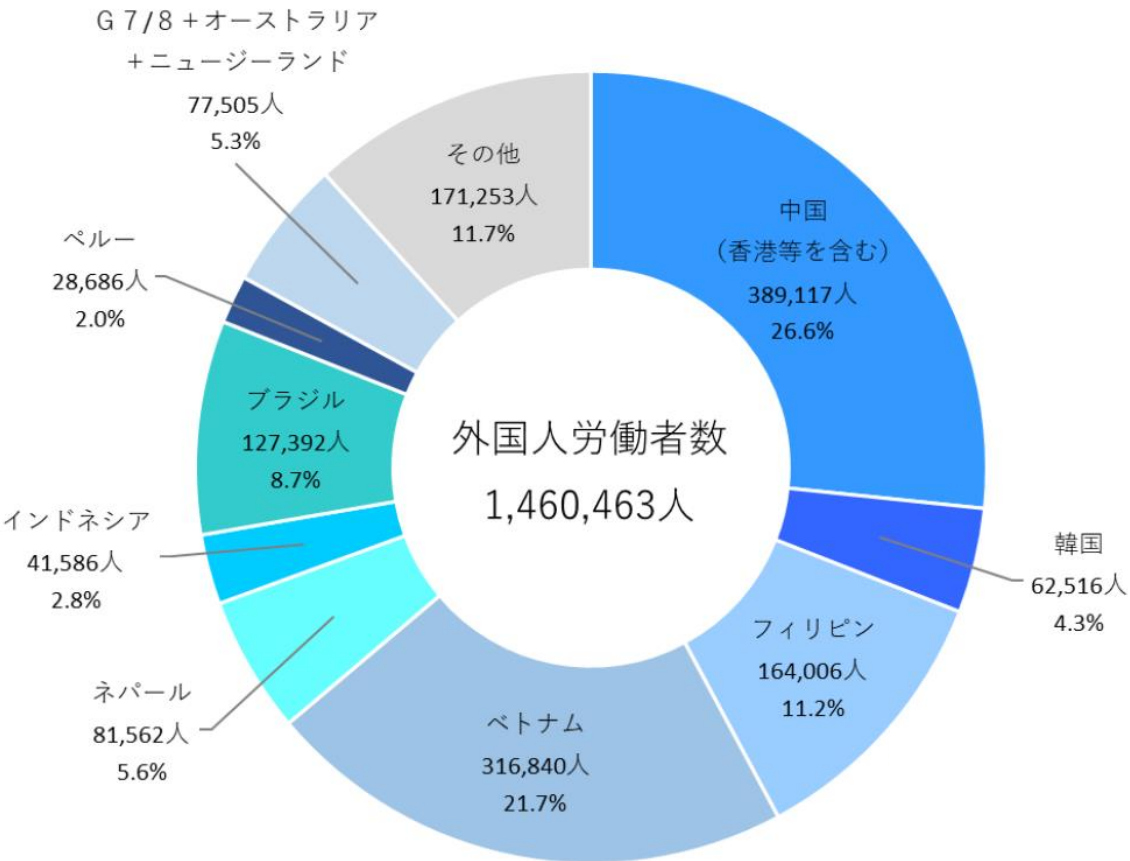
注3：「身分に基づく在留資格」とは、我が国において有する身分又は地位に基づくものであり、永住者、日系人等が該当する。

注4：「特定活動」とは、法務大臣が個々の外国人について特に指定する活動を行うもの。

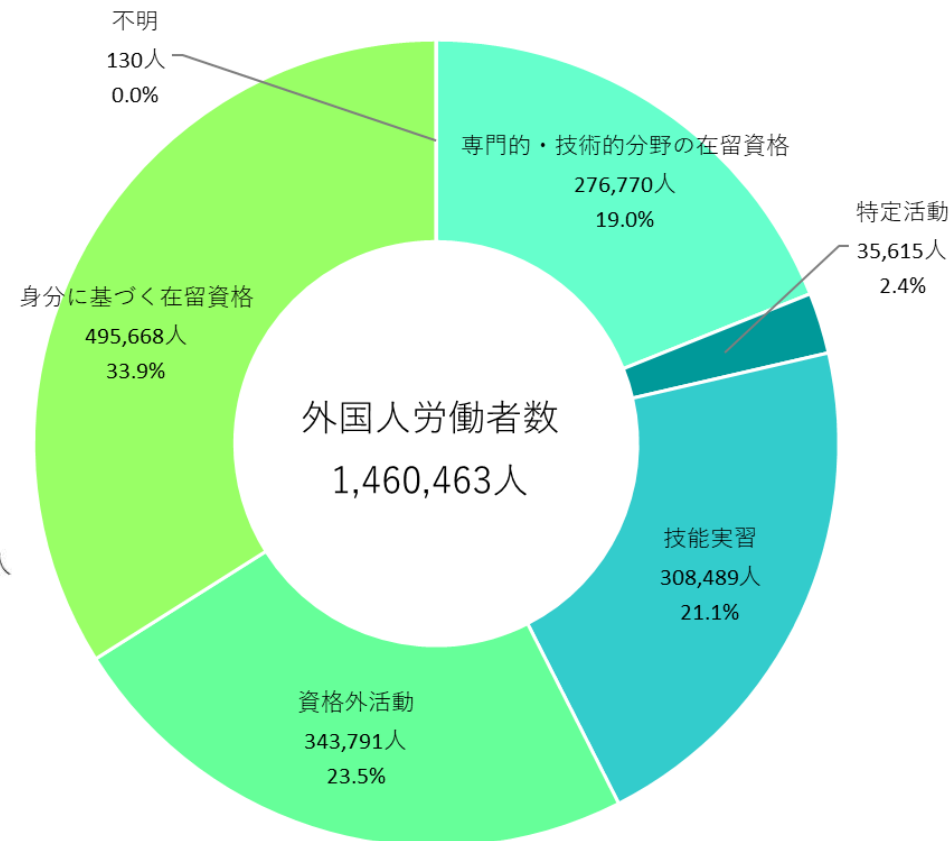
注5：「資格外活動」とは、本来の在留目的である活動活動以外に就労活動を行うもの（原則週28時間以内）であり、留学生のアルバイト等が該当する。

3. 国籍別外国人労働者と在留資格別外国人労働者の割合

国籍別外国人労働者の割合



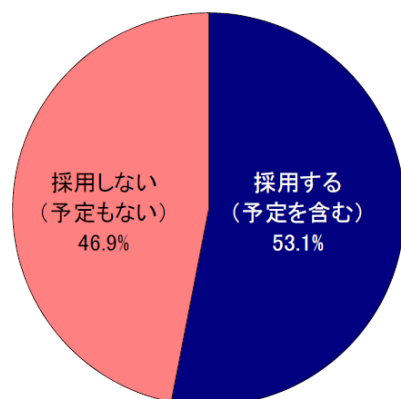
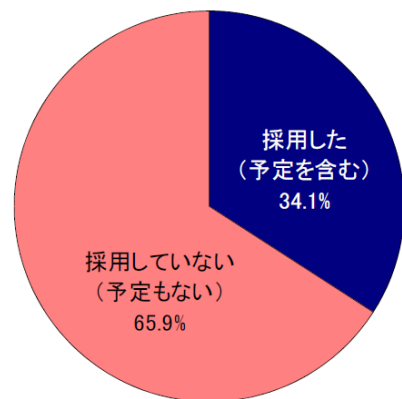
在留資格別外国人労働者の割合



4. 外国人留学生・高度外国人材の採用

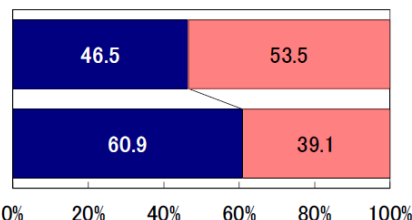
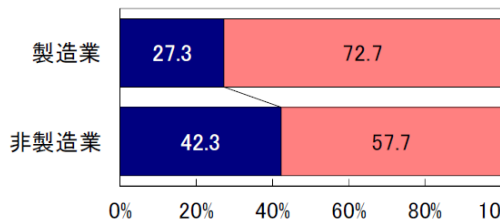
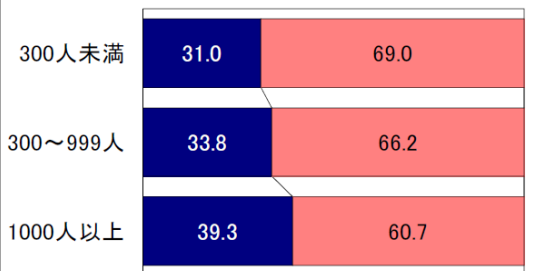
外国人留学生の2018年度の採用実績

2019年度の採用見込み



■採用した (予定を含む) ■採用していない (予定もない)

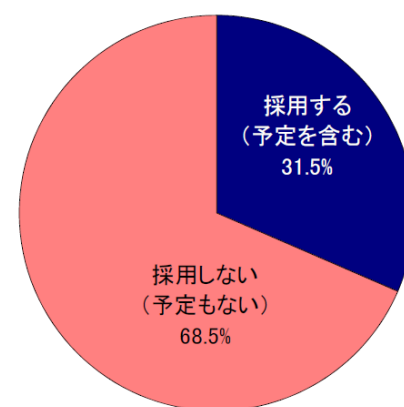
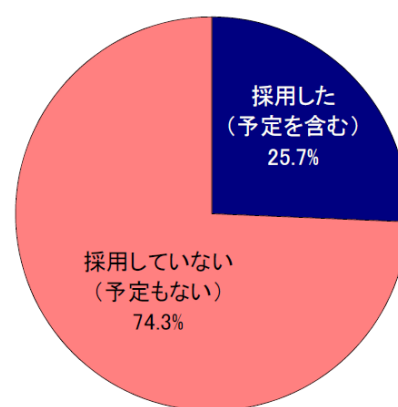
■採用する (予定を含む) ■採用しない (予定もない)



※高度外国人材を雇用している企業

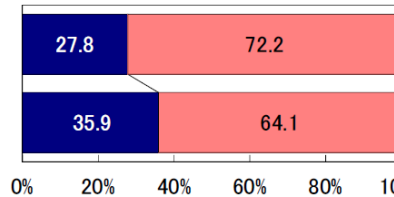
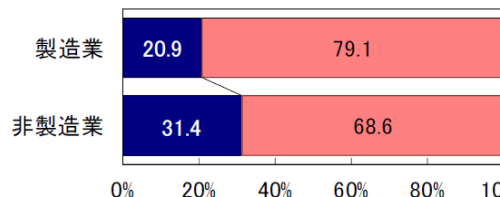
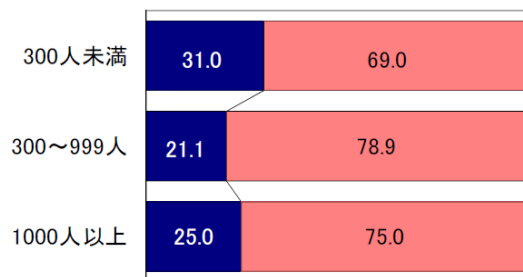
海外大学卒の2018年度の採用実績

2019年度の採用見込み



■採用した (予定を含む) ■採用していない (予定もない)

■採用する (予定を含む) ■採用しない (予定もない)



※高度外国人材を雇用している企業

事業の海外展開、新規顧客の獲得

外国語に堪能、かつ現地市場をよく知る外国人材を採用し、事業の海外展開や新規顧客・販路開拓。

外国人材目線での商品開発・サービス提供

日本人とは異なる新鮮な発想や視点を持つ外国人材が、商品開発に取組み、各国の市場ニーズに合わせた商品・サービスを提供。

新たなビジネスモデル構築

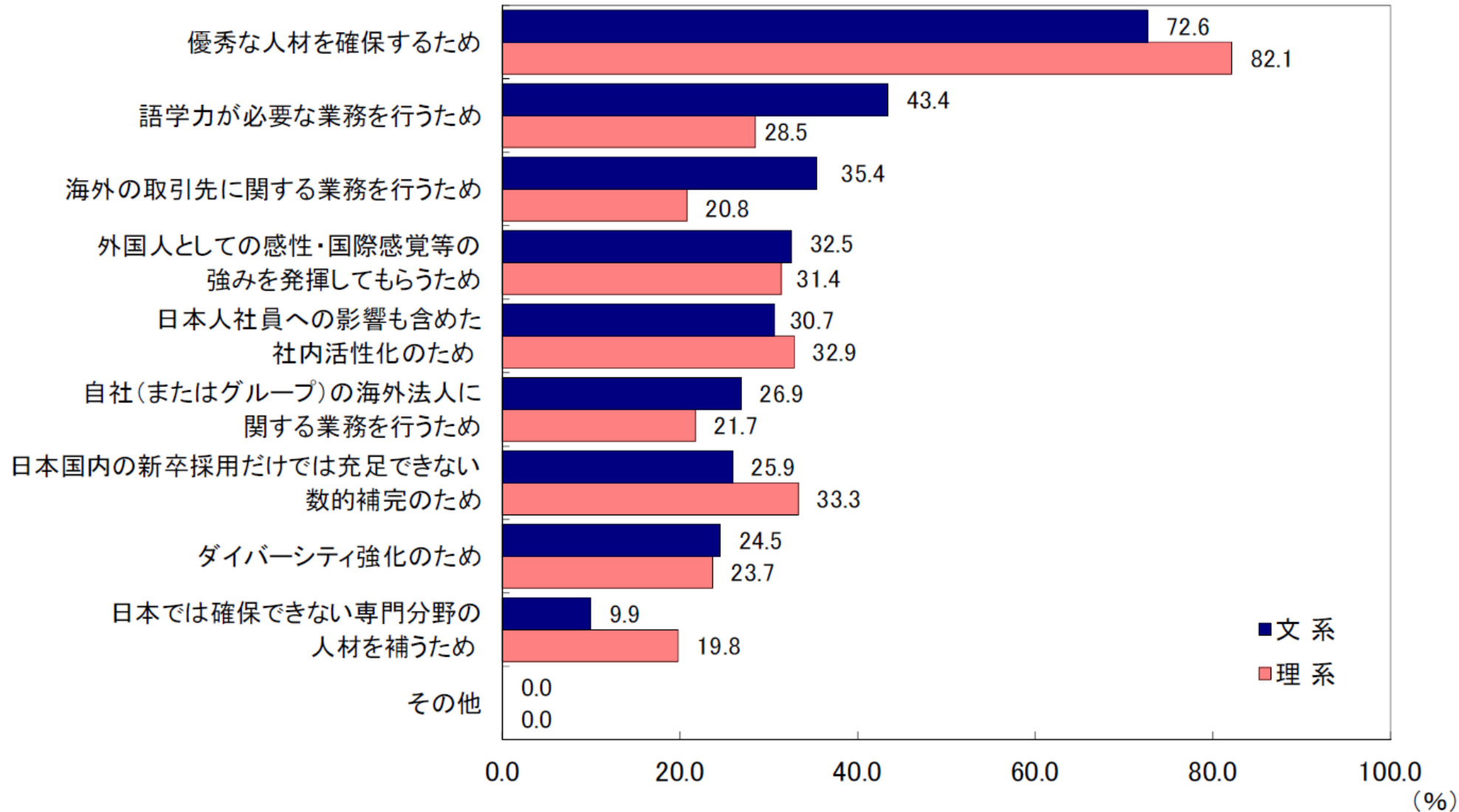
海外現地法人と日本法人との時差を利用することで、日本国内と海外で業務の分業体制を構築するなど、新たなビジネスモデルを創出。作業効率も向上。

社員の意識変革

外国人材の活動が日本人社員に新たな「気づき」を引き起こし、社員の意識改革や職場環境の改善、生産性の向上へ。

5-2. 外国人留学生を採用する目的

外国人留学生を採用する目的



① 海外（ベトナム等）の主要大学との提携による外国人材の安定確保（求められる学生の選抜・育成）

- ☑ 海外（ベトナム等）の主要大学との間で人材育成・就職支援に係る協定書を締結
- ☑ 日本語教育を含む人材育成支援
- ☑ インターンシップ受入
- ☑ 学生の日本企業向け就職相談支援

② 会員及びその傘下企業の外国人材ニーズの個別フォロー（高度外国人材採用に係るよろず相談窓口）

- ☑ 通年での相談・採用支援
- ☑ 定期的なジョブフェアの開催
（会員・参加企業の外国人材ニーズの詳細を把握の上、きめ細やかな個別フォローを実施する。）

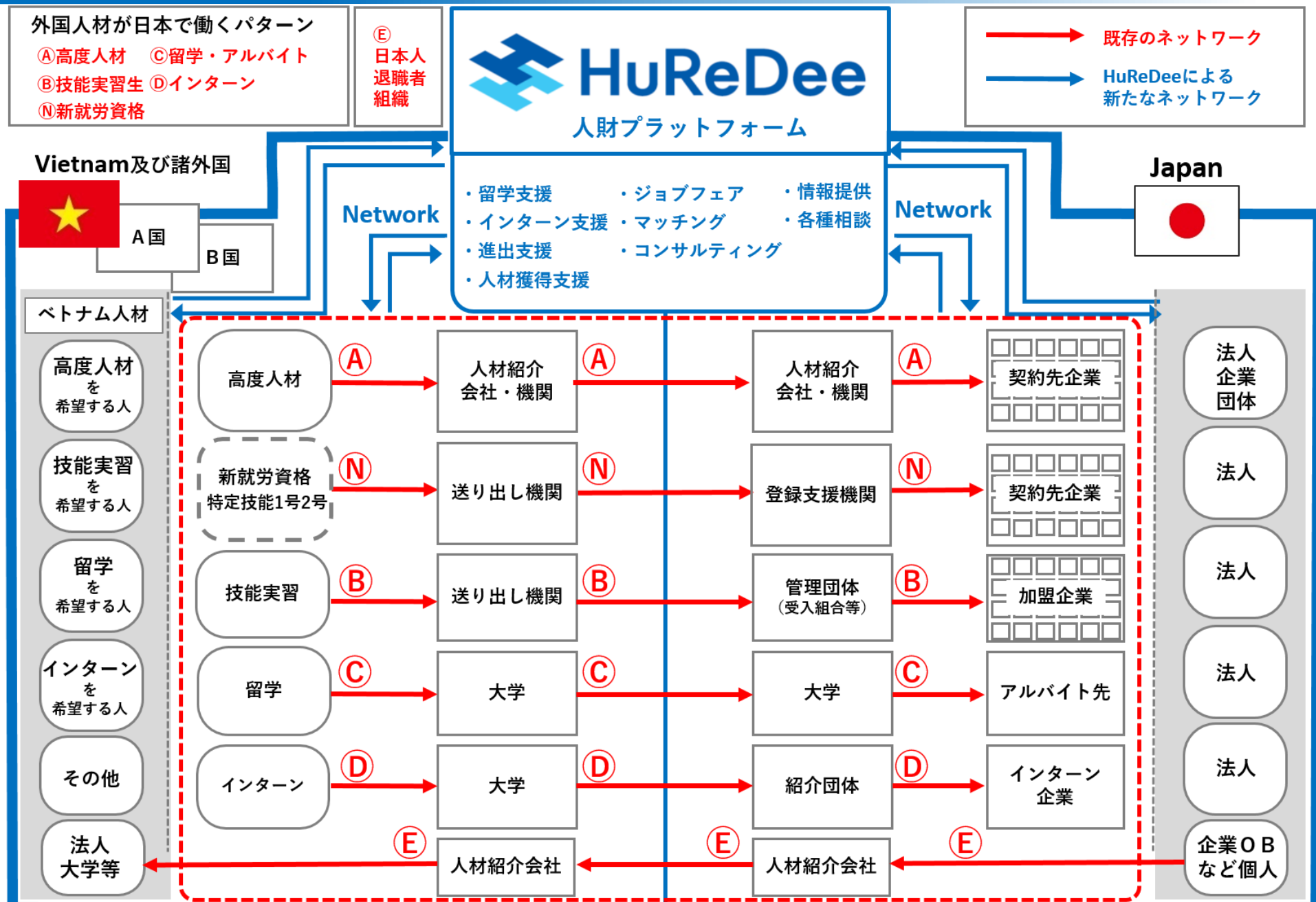
③ 外国人材採用に係る情報提供

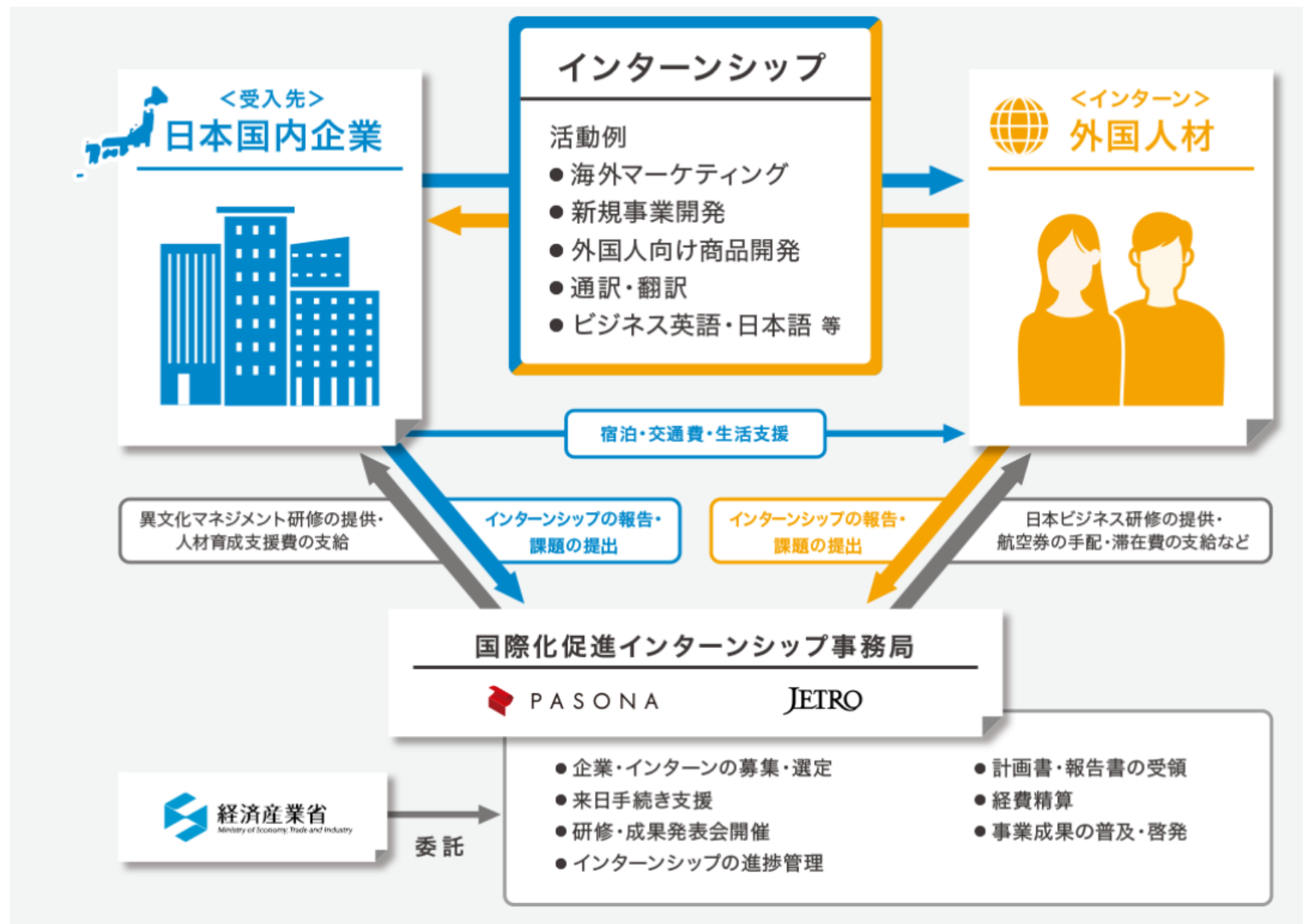
- ☑ 外国人材に関する現地情報の提供
- ☑ セミナー・研究会等の開催による具体的な参考事例・生活支援等の情報提供

④ 外国人材採用に係る事務手続きのサポート

- ☑ リクルート・人材派遣会社、受入機関、行政書士等の関係サービス会社との連携を図り、人材マッチング、ビザ取得等の採用事務手続きのスムーズな運用を手配する

6-2. HuReDeeプラットフォーム（人材育成から求職・就職までの専門家集団による一貫取り組みの実現）





外国人材と日本企業をマッチング

外国人材支援機構

外国人労働者の受け入れを拡大する出入国管理法（入管法）の改正案が昨年末に成立、2019年4月に施行される。これまでも受け入れてきた専門的・技術的分野の高度人材と合わせ、日本の外国人労働者受け入れは、いよいよ本格化する格好だ。しかし、外国人にとって日本の労働環境は決して快適なものではない。労働人口の減少が続く中で、外国人材が活躍できる経済社会をどう作るのか。外国人材から選ばれるためのヒントや課題などについて、外国人材と日本企業をつなぐプラットフォーム構築を目指す外国人材支援機構（HuReDee）のマイ・ホアイ・ジャン事務局長に聞いた。

（青山博美）

マイ・ホアイ・ジャン事務局長に聞く

——現在の外国人材を取り巻く日本の状況をどうみるか

「労働人口が減少し、合わせて経済のグローバル化が進む日本では、専門的・技術的分野の高度人材に対するニーズが大きい。特に、中堅・中小企業では、そうした人材の不足が事業展開や多角化を通じた成長戦略の制約要因にもなっており、外国人材へのニーズも高まっている。しかし、そうした企業に対する的確な情報提供はなされていない。情報のミスマッチが生じるといった課題もあり、スムーズな求人、採用活動がなされてい

るとは言い難い状況だ」

——そうした中で、昨年11月に外国人材支援機構が設立された

「支援機構は、人材需要の大きな各地の商工会議所などの経済団体や企業を会員として募って運営し、人材のニーズを把握するとともに外国人材の育成と就職支援を展開したいと考えている。まずは、対日感情がよく勤勉な国民性でもあるベトナムの人材を中心に展開したい。ベトナムの主要な大学と提携し、日本語教育やグローバル人材の育成を実施。合わせて、ベトナム側でニーズのある日本

企業でのインターンシップなども手掛けていきたい」

ベトナムの大学とも連携

——日本とベトナムは、経済的な結びつきも強まってきた

「昨年は日越外交関係樹立45周年という節目でもあった。2008年からは東京都内で交流イベント『ベトナムフェスティバル』が開かれているほか、近年は日本からベトナムへのインフラ投資も盛んだ。そんなこともあり、ベトナムの日本に対する印象も良く、現地での人材育成に向けた体制も整いつつある。ベトナムの高度人材と日本の魅力ある企業をマッチングしていくことは、日本企業の人材不足への対応として有効であるとともに、日越のさらなる関係強化にもつながる」

——支援機構の具体的な取り組みは

「ベトナムなどでの大学と連携した人材確保や育成、会員の人材ニーズ把握、外国人材採用に関連する情報提供のほか、事務手続きのサポート、外国人材に対する相談窓口の設置なども行いたい」

日本経済の大きな力に

——今後の展開は

「まずは、この支援機構で手掛ける事業を軌道に乗せるための準備や活動を進



Mai Hoai Giang

外国人材支援機構事務局長。RAROMA代表取締役。2004年来日。立命館アジア太平洋大学・国際関係科卒。9年間日本企業に勤め、海外営業・現地管理を担当。母親の影響で幼い頃から「日本とベトナムの架け橋として両国の友好関係と成長に貢献したい」という夢に向けて17年に独立。日本語、ベトナム語、英語、中国語の4カ国語を話し、国際管理の豊富な経験も生かしながら夢の実現に挑む。ベトナム出身。

める。人材の供給先となる会員を増やし、具体的なマッチングをスタートさせたい。日本の中堅・中小企業、地方の企業などに外国人材が根付き、協働する環境が広がれば、労働人口減少に喘ぐ日本の経済社会にとって大きな活力になる。そのためにも、しっかりとした「架け橋」としての機能を果たしたい。日本の経済社会が外国人材から選ばれ、外国人材が日本で活躍できるようにするためにも、支援機構の役割は大きいと考えている」

■一般社団法人外国人材支援機構（HuReDee）

（Human Resources Development & Employment Organization）

▷所在地＝東京都千代田区神田美倉町10番地

▷設立＝2018年11月1日 ▷ホームページ＝<https://www.huredee.org/>

昨年末に行われたベトナム国家大学と協力協定書署名式の様子

